SNS フォトコンテスト

土木に携わる人物に魅力を感じた一枚！

ハッシュタグ、タイトル、エピソードを添え投稿！

#ニイガタドボク

「技術士会若手マンパワーアップ小委員会」では、官公庁、ゼネコン、コンサルが一体となり、新潟県の建設関連産業の魅力を発信し、担い手確保による産業全体の発展を経て、「魅力ある都市・新潟」を目指しています。

新潟県の建設関連産業、土木に携わる人物から溢れ出る魅力や情熱を表現した写真を募集します。

募集期間　2020年12月1日～2021年1月31日

賞

特選：賞金3万円（入選作数 1）　金選：賞金1万円（入選作数 1）

銀　選：新潟米「新之助 しんのすけ」10kg（5kg×2）（入選作数 1）

銅　選：新潟限定ビイル「風味爽快ニシテ」350ml（12缶セット）（入選作数1）

審査員

審査員長：写真家 山崎エリナ氏

審査員：技術士会若手マンパワーアップ小委員会、にいがた土木女子会議

応募方法

Twitter、Instagram、Facebookから参加できます。

・Twitter・Instagram／アカウントをフォローし、ハッシュタグ「#ニイガタドボク」と、写真のタイトル・コメントを付け、写真を投稿

・Facebook／グループ参加をし、ハッシュタグ「#ニイガタドボク」と、写真のタイトル・コメントを付け、グループ内に写真を投稿

他にも賞を取り揃えてます！
沢山のご応募
お待ちしております！

写真家
山崎エリナ

兵庫県神戸市出身
パリを拠点に3年間の写真活動後、世界40カ国以上撮影。

Instagram　Twitter　Facebook

その他／被写体が新潟の人、もしくは新潟の現場や学校で撮影した写真に限ります。入賞作品の著作権は、撮影者に帰属します。入賞作品は今後、土木のPRのために使用させていただくことがあります。また入賞以外の応募作品も、使用させていただく可能性があります。

個人情報について／取得した個人情報は適切に管理し、法令などの要求がある場合を除き本人の同意を得ることなく第三者に提供することはありません。

主催／（公社）日本技術士会北陸本部 青年技術士交流委員会 若手マンパワーアップ小委員会
にいがた土木女子会議

SNS フォトコンテスト

応　募　要　項

◆テーマは**「土木に携わる人物に魅力を感じた写真！」**
新潟県の建設関連産業、土木に携わる人物から溢れ出る、魅力や情熱を表現した写真を募集します。
自身が学んでいる土木を表現した写真、研究内容の写真なども対象テーマとしておりますので、学生の皆様もご応募お待ちしております。
◆審査対象／令和2年12月1日(火)～令和3年1月31日(日)24:00までに投稿されたもの
◆応募作品／被写体が新潟の人、もしくは新潟の現場や学校で撮影した写真に限ります。

【応募方法】Twitter、Instagram、Facebookから参加できます。

Twitter・Instagram

⑴公式アカウント「@niigata_doboku」をフォローします。
⑵自分のアカウントから、ハッシュタグ「#ニイガタドボク」と、写真のタイトル・コメント(20文字以上)を付け、画像を投稿(コメントは任意)

Facebook

⑴イベント用FBグループ「＃ニイガタドボク SNSフォトコンテスト」にグループ参加をします。
⑵ハッシュタグ「#ニイガタドボク」と、写真のタイトル・コメント(20文字以上)を付け、グループ内に写真を投稿(コメントは任意)

※アカウント非公開、ハッシュタグがついていない投稿は、審査対象外となります。
※投稿は一人3点まで応募可能です。
※タイトルを含めて審査対象とします。(コメント(20文字以上)も書いてあると、評価がアップするかも！？)

【当選発表】SNSアカウントを経由して審査結果の通知を行います。

応募資格及び応募規定

・どなたでも応募可能。ただし、被写体が新潟の人、もしくは新潟の現場や学校で撮影した写真に限ります。
・撮影時期、写真の規格は問いません。SNSで投稿できるデータ容量のものとしてください。
・人物の表情が変わるほど極端に加工した写真は審査対象外とします。
・個人や個人の特定できる写真を応募する場合は、プライバシーや肖像権について、必ず本人の承諾を得てください。
・個人や個人を特定できる部分(社名等)に対し、一部ぼかしを入れることは可能とします。
・撮影に当たっては、道路法及び道路交通法など、関係法令を遵守し、事故等に気を付け、安全に撮影を行ってください。
・第三者から権利侵害の苦情等があった場合は、すべて応募者が対処するものとし、当方は一切の責任を負いません。
・入選者には、SNSアカウントを経由して審査結果の通知を行います。また今後土木のPRとして写真を使いたい場合などにご連絡することがありますので、連絡のとれる状態にしておいてください。
・今後土木のPRとして写真を使いたい場合、必要に応じて個別にオリジナルデータの提供をお願いすることがあります。
・入賞作品の著作権は応募者に帰属します。
・入賞作品の使用権が第三者に帰属していないことが必要です。
・入賞作品は土木のPRのために今後使用させていただくことがあります。また入賞以外の応募作品も、使用させていただく可能性があります。

◆審　　査／審査員長：山崎エリナ氏(写真家)
審査員：技術士会若手マンパワーアップ小委員会、
にいがた土木女子会議
◆結　果　発　表／審査結果は令和3年2月頃、SNSアカウントを 経由して入賞者に通知します
◆ホームページ／http://gijyutsu.whitesnow.jp/manpowerup
◆お問い合わせ先／公益社団法人 日本技術士会 北陸本部
〒950-0965　新潟市中央区新光町10-3　技術士センタービルII 7階
TEL：(025)281-2009　FAX：(025)281-2029
メール：gijyutsu@rose.ocn.ne.jp

Instagram　Twitter　Facebook

土木に携わる人物に魅力を感じた写真！　検索

Profile

写真家
山崎エリナ

兵庫県神戸市出身。1995年渡仏し、パリを拠点に3年間の写真活動に専念。40カ国以上を旅して撮影を続け、エッセイを執筆する。帰国後、国内外で写真展を多数開催し、雑誌・雑誌連載・広告・映像などで活躍。海外での評価も高く、ポーランドの美術館にて作品収蔵。第72回アカデミー賞にて名誉賞を受賞した映画監督アイジェイ・ワイダ氏からもその作品を高く評価された。代表作『saudade』は音楽家・坂本龍一氏が写真集にコメントを寄せている。

ダイオウイカで話題となったNHKスペシャル『世界初撮影！深海の超巨大イカ』では、スチールカメラマンとして同行し深海を撮影。2018・2019年には『インフラメンテナンス 写真展』を福島 、仙台、東京ビックサイト等にて開催。橋梁やトンネル、道路のメンテナンス現場を撮影した写真集『インフラメンテナンス～日本列島356日、道路はこうして守られている』出版などの取り組みはインフラメンテナンス大賞優秀賞を受賞したほか、八重洲ブックセンター本店にて週間ベストセラー総合1位になるなど話題を集めている。最新刊に写真集『Civil Engineers 土木の肖像』、『トンネル誕生』(グッドブックス)。